

松島湾・浦戸寒風沢

天水の田んぼと里山づくり

体験学習のしおり



田の草取り体験で生きものを見つけて喜ぶ若者たち（2023年夏）

日本三景松島の湾内に浮かぶ寒風沢島。風光明媚なこの地で、長年にわたって、天水（雨水）だけで行う米づくりの伝統があります。

東日本大震災を乗り越えて、今、離島の稲作の知恵と技を次世代に教え伝える田んぼづくりと、周囲を取り巻く里山づくりに、伝統を受け継ぐ島の古老達、当内外の子ども達・若者たちと共に挑戦しています。

運営：寒風沢農園

1. 天水の田んぼづくりについて

松島湾・浦戸寒風沢は、松島湾内の最も大きい離島で、縄文から続く暮らしの伝統が息づく歴史ある島です。

島には農業用水がなく、雨水や雪解け水などの天水を貴重な水源として利用しています。一般的な水田とは違い、水を溜め続ける田んぼづくりです。このため年中ぬかるんだ状態にあり、植え付けから刈り取り、脱穀までの一連の作業の大半を手作業中心で進める、まさに手作りの米づくりといえます。

これらの作業は手間暇かかり大変な面もありますが、結果として「ふゆみず農法」と呼ばれるササニシキの育成に最も適していると言われている伝統農法での栽培となり、ここでしか作れない美味しいお米作りにつながっているのです。



里山に囲まれた水田

2. 米の特徴－松島湾の離島ならではの味わい－

お米の味わいとしては、世界的な漁場として有名な松島湾のミネラル豊富な土壌の恩恵を受け、甘みが強いのが特徴です。また、浦霞で有名な佐浦酒造で「純米吟醸 寒風沢」というお酒にも酒米として使用されています。寒風沢島は、塩竈市唯一の米の生産地でもあります。生産量も少なく、市場にも出回ることが少ない希少なお米として「幻の寒風沢米」とも言われています。



寒風沢米の吟醸酒

3. 様々な生きものとの出会い

田んぼの周りは、周囲の里山や里海と接続する用水路がめぐらされ、潮の満ち引きなどを確認しながらきめ細やかな水の管理がされています。ここには、メダカや蛙をはじめ数多くの生きものが暮らしています。田んぼの活動ではこれらの生きものとの出会いも楽しめます。



水田に張巡らした水路には様々な生きものが生息

4. 体験田んぼの学習メニュー

■春（5月上旬頃）

田植え体験学習

■夏（6月～8月上旬頃）

利き酒体験学習※註

田の草取り体験学習



実りの頃（9月）

■秋（10月上旬頃）

稲刈り体験学習

※銘酒「寒風沢」を田んぼを観ながら飲む取組。

成人学習者限定

■随時実施

トラクター運転体験学習（21馬力を駆る！）

生きもの観察・ふれあい学習（メダカやカエルとの出会い）

バーベキュー（海の幸と共にいただく離島農業の恵み）



田の草取り体験（7月）



稲のはせかけ（10月）

5. その他の営農活動（野菜作りなど）

タマネギ、ジャンボニンニク、トウガラシ

カボチャ、サツマイモ、ジャガイモなど

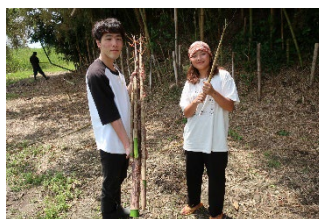
島独自の風土を生かした野菜づくりを目指します。



島の畑の風景

6. 里山保全と竹林整備・活用

水田・畑の周囲は里山で、竹林が広がっています。保全整備活動を通じて得られた竹材を使って、炭づくりやメンマづくりも行っており、体験学習者の皆さんと一緒に楽しみながら、取組んでいます。炭は土壌改良材に、メンマは新たな島の食産品開発に生かしていきます。



メンマの材料採取の様子
（農園脇の里山にて）

7. 寒風沢農園について

東日本大震災後の復興活動を経て、寒風沢農園は2017年より本格的に営農活動を展開。これまで大学・教育研究機関と連携した体験学習活動の研究開発や、自治体との連携による子ども体験学習の指導、農業や教育分野での政策提言においても貢献を果たしてきました。

園主の加藤信助は、塩竈市出身。日本人として初めて世界一周を成し遂げた人物として知られる寒風沢「津太夫」の末裔。津太夫は、江戸時代に仙台藩の使いとして米と材木を運搬中に漂流し、ロシア～デンマーク～イギリス領～カムチャッカ等を経由して帰国。その後の世界認識の発展に大きく携わったと語り継がれています。

世界を見据え、寒風沢の歴史・伝統と環境に根ざした、暮らしの生業を大切にす農業を目指します。



参加者に農園について
説明する加藤信助

8. 連携活動について

田んぼをはじめ、離島農業を行うに当たっては、周囲の里山、里海、都市部との連携など密接なつながりが大切です。地元農家、漁師、大学・研究機関、学校、NPO等と連携した活動を展開しています。当農園と連携する団体・活動を紹介します。

- ・寒風沢なりわい研究所（寒風沢ステイ・ステーション、大正大学 浦戸地域教育研究所内）
- ・寒風沢漁師 悦芳丸
- ・うらとまなび（浦戸の里山保全と体験） <https://uratomanabi.com/>
- ・NPO 法人里の自然文化共育研究所（環境教育） <https://sato-ken.org/>
- ・地域創生の教育学（農漁村地域づくり教育研究） <https://degawaken.com/>

【問合せ・連絡先】 寒風沢農園（園主：加藤信助）

住所：宮城県塩竈市浦戸寒風沢字寒沢3-5

TEL：090-5351-8597 E-mail：shinsukekato@icloud.com